

○ 経営目標設定の考え方

(公財) 大阪府国際交流財団

資料 1

ミッション

対応方針

戦略目標【参考：中期経営計画の目標値】

○ 大阪の国際競争力の強化
・「大阪府国際化戦略」に基づき、府や民間団体との連携のもと、法人の資金、ノウハウ、ネットワークなどの資源を最大限に有効活用する

1 グローバル人材の育成

将来的に市町村や教育機関が主体となってグローバル人材の育成ができるよう、大阪として一体となって推進できる体制を整備

① グローバル人材の育成

・(CS 調査) OFIX 外国人サポーター派遣先満足度
【50% (H23 目標) → 80% (H26)】

2 外国人の受入環境整備

将来的に、留学生などの外国人材の受入・活用の促進については、行政、高等教育機関や経済団体などが主体となって、また、多言語情報の提供や外国人相談は、府民に身近な地域で取り組めるよう、法人のノウハウ、ネットワーク等の資源を関係機関と共有しながら基盤整備を推進

② 外国人の受入促進、活動環境整備

・外国人情報相談件数
【1,295 件 (H23 目標) → 1,333 件 (H26)】

3 国際交流情報の収集・発信

府域の国際化を推進する地域国際化協会として、民間国際交流団体との連携や国際交流情報の発信に努めていく

④ 国際交流情報の発信

・ホームページアクセス件数
【60,000 件 (H23 目標) → 78,000 件 (H26)】

4 法人運営の安定化

より効率的・効果的な事業運営に努める

⑤ 法人収入の確保

・外部資金
【6,470 千円 (H24 予算) → 6,793 千円 (H26)】

⑥ 管理コストの抑制

・管理費
【22,220 千円 (H24 予算) → 21,109 千円 (H26)】

中期経営計画に基づく基本方針(目標設定の考え方)

中期経営計画の概要

<p>中期ビジョン (法人が目指す中期の到達点)</p>	<p>「大阪府国際化戦略」に基づき、府や民間団体との連携のもと、OFIXの資金、ノウハウ、ネットワークなどの資源を最大限に有効活用し、大阪の国際競争力の強化を図る。</p>	<p>中期経営計画名称 (計画期間) 公表先URL</p>	<p>大阪府国際交流財団「中期経営計画」 平成24年度～平成26年度</p>
----------------------------------	--	---------------------------------------	--

戦略	成果測定指標	単位	最終年度の到達目標	目標達成のための活動事項
1 グローバル人材の育成	OFIX外国人サポーター派遣先満足度	人	80	大阪府国際化戦略アクションプログラムとの連携や学校の理解促進に努める。
2 外国人の受入環境整備	外国人情報コーナー相談件数	人	1,333	中期計画期間に各地域の市町村国際交流協会(7か所を計画)での実施に努める。
	留学生会館入居率	%	88	留学生会館での災害訓練等の事業実施など魅力ある運営に努める。また、設備更新・改修の計画的な実施に努め、空室期間の減に努める。
3 国際交流情報の発信・収集	ホームページアクセス数	回	78,000	大阪府国際化戦略実行委員会とリンクを貼るなど、大阪から留学したい方や外国人が求めている情報の発信に努める。
4 財団運営の今後の取組み(補助金等外部資金の導入)	外部資金(補助金、委託金、負担金、寄附金等)	千円	6,793	事業を計画する際には、各種助成事業の対象となるよう努める。
4 財団運営の今後の取組み(管理費)	管理費	千円	21,109	節電など事務費の節約に努め、さらなる抑制に努める。

(参考)H25経営目標

I. GS(利用者満足度)、事業効果(設立目的と事業内容の適合性)

戦略	成果測定指標	単位	H25目標値	中期計画H25目標値	H25目標値設定の考え方(数値の根拠)
①グローバル人材の育成	OFIX外国人サポーター派遣先満足度	人	80	80	中期経営計画の最終年度目標値を設定。
	国際理解教育事業参加者数	人	4,000	—	中期経営計画期間に同事業の市町村での実施をめぐしており、事業規模は現状維持とする。
②外国人の受入促進、環境整備	外国人情報コーナー相談件数	人	1,307	1,320	H24の目標値を達成できなかったため、引き続きH24目標値を設定。
	語学ボランティア活動件数	人	204	—	H24より市町村での通訳者育成に着手したため、当財団での語学ボランティア活動件数は現状維持とする。
③留学生支援	留学生会館入居率	%	87	87	中期経営計画最終年度の目標値への段階的移行をめぐしており、最終年度前年として87%を設定。
④国際交流情報の発信	ホームページアクセス数	回	100,000	78,000	H24実績見込みの水準を確保する。

II. 財務(健全性・採算性)・効率性(コスト抑制と経営資源の有効活用、自立性の向上)

戦略	成果測定指標	単位	H25目標値	中期計画H25目標値	H25目標値設定の考え方(数値の根拠)
⑤法人収入の確保	外部資金(補助金、委託金、負担金、寄附金等)	千円	6,793	6,632	中期経営計画の最終年度目標値を設定。
⑥管理コストの抑制	管理費	千円	21,109	21,665	中期経営計画の最終年度目標値を設定。

24年度の経営目標達成状況及び25年度目標設定表

法人経営者の考え方 (平成25年度の課題と重点目標)	当法人においては、「大阪府国際化戦略」に基づき平成23年10月に府と共同で「大阪府国際化戦略アクションプログラム」を策定したところである。平成25年度は、「グローバル人材の育成」「外国人の受入環境整備」「国際交流情報の収集・発信」の3つの事業分野に引き続き取り組むとともに、事業展開にあたっては、大阪府国際化戦略アクションプログラムの具体化に努め、広域的な事業展開（市町村支援）、都道府県連携などの視野にも十分配慮したうえで、積極的に事業展開を図る。
---	---

I. CS(利用者満足度)、事業効果(設立目的と事業内容の適合性)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウェイト (H24)	H23実績	H24目標	ウェイト (H25)	H25目標	戦略目標達成のための活動事項
						実績(努力)			
①グローバル人材の育成	OFIX外国人サポーター派遣先満足度		%	15	91	80	15	↓ 80	・児童・生徒と年齢の近い留学生等の外国人を府内学校等で行う国際理解教育の講師として派遣できるよう外国人サポーターの育成・派遣を実施。
	国際理解教育事業参加者数		人	5	3,969	2,000 5,907		5	
②外国人の受入促進、環境整備	外国人情報コーナー相談件数		件	15	1,214	1,307 × 1249	15	1,307	・通常の外国人情報コーナーでの取り組みとともに、当財団のノウハウを市町村国際交流協会にも移行できるよう、地域でのモデル相談や語学ボランティア育成等の取り組みも実施する。
	語学ボランティア活動件数		件	5	204	224 × 204		5	
③留学生支援	留学生会館入居率		%	10	88	86 88	10	↓ 87	・留学生会館での災害訓練等の事業実施。 ・設備更新・改修の計画的な実施。
④国際交流情報の発信	ホームページアクセス数		回	10	73,479	78,000 100,000		10	100,000

II. 財務(健全性・採算性)・効率性(コスト抑制と経営資源の有効活用、自立性の向上)

⑤法人収入の確保	外部資金(補助金、委託金、負担金、寄附金等)		千円	20	16,765	6,470 6,540	20	6,793	・事業を計画する際には、各種助成事業の対象となるよう努める。
⑥管理コストの抑制	管理費		千円	20	(35,219)	22,220 21,870		20	21,109

【凡例】

- ・☆はH25からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・()はH25から目標とするため、参考として記入した実績値

CS調査の実施概要

○平成24年度の実施結果

調査内容	実施方法	アンケート等対象者	対象者数	実施時期
グローバル人材の育成の基本事業である外国人サポーター派遣事業について、OFIXが提供する内容への満足度を調査。	アンケート	外国人サポーターを活用して国際理解教育を実施する主体	50団体	各事業終了後

CS調査実施後の改善事例

事業の満足度については、96%が「大変満足」「満足」と回答するなど、概ね好評であるが、アンケート回収時に国際理解教育を効果的に進めるために連続講座を行いたいなどの意見があれば、学校のニーズに応じた設定を行うなど、事業の魅力向上をめざし、きめ細かく対応している。一方で、市町村への事業移行が進んでおらず、引き続き、事業の魅力向上に努めながら、関係機関の理解を得よう努めることとしている。

○平成25年度の実施方針

調査内容	実施方法	アンケート等対象者	対象者数	実施時期
グローバル人材の育成の基本事業である外国人サポーター派遣事業について、OFIXが提供する内容への満足度を調査。	アンケート	外国人サポーターを活用して国際理解教育を実施する主体(担当教員)	50団体	各校事業終了後

・CS調査 平成25年度目標(再掲)

戦略目標	成果測定指標	単位	H23実績	H24目標	H25目標値	H25目標値設定の考え方 (数値の根拠)
				実績(見込)		
①グローバル人材の育成	OFIX外国人サポーター派遣先満足度	%	91	80	80	中期経営計画の最終年度目標値を設定。
				96		

国際理解教育サポーター派遣事業実施報告書

年 月 日

公益財団法人大阪府国際交流財団理事長 宛

記入者

学校名・団体名					
所在地					
電話番号		FAX			
担当者		E-mail			
派遣講師名		出身国			
授業等実施日時				<input type="checkbox"/> 総合学習 <input type="checkbox"/> 教科 (科) <input type="checkbox"/> 学校行事 <input type="checkbox"/> その他	
対象者	人				
発表の評価					
講師に対して (1とてもよかった 2よかった 3どちらでもない 4あまりよくなかった 5悪かった)					
1) 講師の態度・服装	1	2	3	4	5
2) 講師が親しみやすい雰囲気を作ることができた。	1	2	3	4	5
3) 発表の内容	1	2	3	4	5
4) 発表の仕方	1	2	3	4	5
学生の反応に対して (1非常にそう思う 2そう思う 3普通 4あまりそう思わない 5全く思わない)					
1) 外国・異文化に興味を示した。	1	2	3	4	5
2) 英語・外国語を勉強したくなった。	1	2	3	4	5
3) 外国・異文化にもっと知りたくなった。	1	2	3	4	5
4) 海外留学をしたくなった。	1	2	3	4	5
5) 外国人と友達になりたくなった。	1	2	3	4	5
全体的な評価 大変満足 満足 どちらでもない やや不満 不満					

この報告書はできるだけ速やかに OFIX あて提出してください。写真や感想文などを添えていただいても結構です。
 〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-5 マイドームおおさか 5階 (財)大阪国際交流財団 (OFIX) FAX 06-6966-2401
 ※本実施報告書は、OFIX ホームページ等で紹介させていただく場合があります。
 非公開を希望される場合はこちらをチェックしてください。

非公開希望

その他具体的なコメント

Lined area for writing comments.

【目標値未達成の要因について】

法人名	(公財)大阪府国際交流財団
24年度の 成果測定指標	外国人情報コーナー相談件数
24年度の目標値	1,307 件
24年度目標の達成状況 (見込)	1,249 件
未達成の要因	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在住外国人の滞在年数の長期化などにより、相談内容が複雑になり、相談時間も長くなる傾向にある。 ○ このため、外国人情報コーナーは相談電話回線 1 本で運営しており、電話での相談件数をあげることは難しくなっている。
今後の改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事務所内だけでの相談件数増加には限界があることや外国人府民に身近な場所での相談対応が必要であることから、平成 24 年度から市町村等との相談ノウハウの共有をめざし出張相談の取り組みを進めている。 ○ 平成 24 年度は、堺市立国際交流プラザ、フィリピン総領事館の 2 団体と共同で外国人相談を実施し、こちらで 28 件の相談を受け付けた。これらの取り組みにより、H23 年度に 1,214 件だった相談件数が、H24 年度は 1,249 件に増加している。 ○ 引き続き、外国人府民の身近な市町村等での相談会を実施することにより、改善をめざす。

【目標値未達成の要因について】

法人名	(公財) 大阪府国際交流財団
24年度の 成果測定指標	語学ボランティア活動件数
24年度の目標値	224 件
24年度目標の達成状況 (見込)	204 件
未達成の要因	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人府民に身近な地域でのサポートを進めるため、平成24年度から中期経営計画に基づき、当法人のノウハウやネットワークを移行する受け皿となる市町村国際交流協会等の取組支援を実施している。 ○ 具体的には、市町村国際交流協会等と連携した地域でのコミュニティ通訳ボランティア研修などを実施したところである。 ○ これにより、語学ボランティア制度を立ち上げた市町村が出てくるなど、地域で対応される案件もあったことから、語学ボランティアの活動件数が減少しているものと思われる。 ○ また、平成23年度は、大阪府が実施した外国人の子どものための相談会に協力し、多数の語学ボランティアを派遣したが、この事業が終了したことも影響している。
今後の改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、外国人府民に身近な市町村国際交流協会等の支援を行うとともに、当法人においては基礎自治体で対応が難しい稀少言語や専門的な内容に対応できるコミュニティ通訳ボランティアの育成に努め、語学ボランティア活動件数の増加をめざす。

【H24年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について】

法人名	(公財)大阪府国際交流財団
成果測定指標	OFIX 外国人サポーター派遣先満足度 国際理解教育事業参加者数
24年度実績値（見込）	96% 5,907人
25年度目標	80% 4,000人
目標達成のための活動事項	○大阪府国際化戦略アクションプログラムとの連携や学校の理解促進に努める。
法人の活動事項を全く行わない場合、想定される数値（水準）	○事業を行わなければ数値はゼロになる。 ○また、市町村レベルでの実施も進まない。
考え方 (中長期のトレンド等)	○平成24年度は、市町村での同事業の理解促進に努めたが、市町村を介した学校への外国人サポーターの派遣にはつながりにくかった。 ○これは、市町村の国際交流協会の有無や市町村国際交流協会等国際交流担当と市教委との関係等によるものであり、さらにきめ細かい対応が必要であると感じているところである。 ○今後、市町村への働きかけを強めれば、学校側の事務負担が増えるため、学校の満足度が低下することも考えられるが、中期経営計画（平成26年度まで）の期間に満足度80%以上を維持しながら、一定の形を作ることをめざす。 ○このため、事業の魅力向上と市町村への調整事務の移行をめざし、大阪府国際化戦略アクションプログラムとの連携や学校の理解をえながら慎重に進めていく。

【H24年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について】

法人名	(公財) 大阪府国際交流財団
成果測定指標	留学生会館入居率
24年度実績値(見込)	88%
25年度目標	87%
目標達成のための活動事項	○留学生会館での災害訓練等の事業実施など魅力ある運営に努める。また、設備更新・改修の計画的な実施に努め、空室期間の減に努める。
法人の活動事項を全く行わない場合、想定される数値(水準)	○上記活動事項を行わない場合、81%(過去5年間の平均)
考え方 (中長期のトレンド等)	○平成26年に竣工して20年となり、設備更新・改修時期を迎えているため、平成25、26年度に改修工事等を計画している。平成25年度は外壁補修等を実施する予定であり、入居率への影響が懸念されるところであるが、入学時期に配慮して実施するなど、計画的な実施に努める。 ○この設備更新・改修が終われば、中期経営計画の目標値である88%を安定的に維持できるものと考えている。 ○なお、入居率は、現入居室数(毎月1日現在)を入居可能室数(85)で除した値であり、年間入居率は、その平均値(902(24年度入居室数計) / (85×12か月))である。

【H24年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について】

法人名	(公財)大阪府国際交流財団
成果測定指標	ホームページアクセス数
24年度実績値(見込)	100,000回
25年度目標	100,000回
目標達成のための活動事項	○大阪府国際化戦略実行委員会とリンクを貼るなど、大阪から留学したい方や外国人が求めている情報の発信に努める。
法人の活動事項を全く行わない場合、想定される数値(水準)	70,000回程度
考え方 (中長期のトレンド等)	○大阪府国際化戦略実行委員会とリンクを貼るなど、大阪から留学したい方や外国人が求めている情報の発信に努める。 ○H24は飛躍的に件数が増加しており、留学生支援やOFIXニュースのページのアクセスが中心であった。 ○今後とも創意工夫し、より魅力ある情報の発信を行い、H24実績の水準を確保できるよう努める。